

# ☆ほしのマガジン☆

NO.57

発行：星野しゅんじ後援会

〒492-8143 稲沢市駅前3丁目2-21  
TEL/FAX 0587-32-9905 E-mail : shunji@pastel.ocn.ne.jp  
ホームページ <https://shunji-hoshino.com/>



## ～ごあいさつ～

暑い日が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか。新型コロナウイルス感染症が大流行して、2年目の夏を迎えました。

私たちは、熱中症対策をしながら、コロナ対策を引き続き行い、マスク着用など新しい生活様式を余儀なくされています。ワクチン接種が進みつつありますが、予断を許さない状態が続いています。正しくリスクを恐れつつ、気を緩めず日常生活を取り戻していかなければなりません。

新型コロナウイルス感染症拡大で私たちの生活が激変しました。これからは、「地域」、「経済」、「技術革新」、「環境」の4つのキーワードを中心に、ウィズコロナ・アフターコロナ社会の大きな変化、変革に対応すべく取り組んでまいります。

ただ、「ひと」が社会の中心であることは変わりなく、誰一人取り残さない、一人ひとりの大切な地域での生活を忘れてはいけません。

市民の皆さまとともに、「ひと」づくりと「まち」づくり、持続可能な地域社会の「みらい」を切り拓いてまいります。市民の皆さまに「笑顔」を届けるために邁進してまいります。

6月定例議会のご報告をさせていただきます。ご意見、ご感想をいただけましたら幸いです。



稲沢市議会議員 星野 俊次

## ～6月定例議会～

6月定例議会は、6月14日から6月30日までの会期で開かれました。市長から提出された議案は、「稲沢市介護保険条例の一部を改正する条例について」など12件、報告8件、「農業委員会委員の任命について」の同意案1件をいずれも原案を可決・同意しました。

## ☆12歳～64歳を対象にしたワクチン接種について

対象	接種券発送日	予約開始日
60歳～64歳のかた	令和3年7月12日	令和3年7月20日
基礎疾患のある60歳未満のかた		
50歳～59歳のかた	令和3年7月26日	令和3年8月3日
40歳～49歳のかた		令和3年8月17日
30歳～39歳のかた		令和3年9月14日
12歳～29歳のかた		令和3年10月5日

### ○新型コロナウイルスワクチン予防接種予約方法

接種券と同封の「新型コロナウイルスワクチン接種のご案内」をご覧ください。

### ○その他

- 1) 接種券は、被接種者の住民票のある住所に送付します。
- 2) 接種費用は、無料です。
- 3) 接種時には、必ず「接種券」と「予診票」（接種券と同封）と「本人確認ができるもの」を持参。

### 相談窓口

コールセンターフリーダイヤル  
0120-542-500

### ○実施医療機関

稲沢市内の47医療機関など接種券に同封されていますので、ご確認ください。

※情報は現時点(6月末)のもので、今後の内容は、ホームページ、コールセンター等でご確認ください。

※ワクチンの供給量によって予約開始日等の変更等がありますので、ご了承ください。

## ★6月定例議会の補正予算内容等について

### ☆小学校屋内運動場便所洋式化事業

4,500万円

内容：避難所・投票所である稲沢市内9校の小学校にある屋内運動場の和式便所を洋式便所へ取替

対象小学校：清水、大里西、大里東、小正、山崎、長岡、法立、六輪、三宅

### ☆紙おむつ回収事業

467万円

内容：保育園や認定こども園などにおいて、使用済みの紙おむつを処分するための費用

時期：令和3年9月予定



### ☆キャッシュレス決済ポイント還元事業

8,160万円

対象店舗：市内の中小店舗（中小企業の店舗、ただしコンビニなどのチェーン店は除く）で、二次元コード等のキャッシュレス決済事業者の決済が利用可能な店舗

ポイント還元率：最大20%  
（上限5,000円相当）

ポイント付与期間：  
令和3年9月1日～  
9月30日



### ☆(仮称)井之口調理場を整備する設計料の計上 総額5,340万円

内容：稲沢市給食基本計画に基づき、井之口プール跡地に新たに学校給食調理場を整備するための設計費用（2カ年）

### ☆半透明マスク支給に係る消耗品費用の計上 350万円

内容：園児や児童などのコミュニケーションをとりやすくするため、保育士や教員の半透明マスクを支給するための経費  
時期：令和3年8月予定

## (仮称)高齢者外傷センターの開設について(稲沢市民病院)

【概要】稲沢市内には、高齢者の外傷に対応して、救急治療、入院治療のできる施設が少なく、高齢の外傷患者は近隣市の病院に搬送されて、手術・入院をせざるを得ないケースが多くあります。このため、主に高齢者の転倒による骨折に特化した治療を行う「高齢者外傷センター」の開設により、救急受け入れ体制の整備、安全で質の高い手術、複数診療科による手厚い診察、リハビリテーションの早期介入、再骨折予防など、多職種による積極的なサポートが可能となります。

【体制】整形外科医を中心に脳神経外科医、老年内科医、麻酔科医、看護師、薬剤師、理学療法士、管理栄養士などの多職種の連携

【センター】4階の南病棟 46床

【開設時期】令和3年秋予定



## ご意見・ご要望をお待ちしています！

市政に関するご意見、ご質問がありましたら「星野事務所」

(TEL/FAX:0587-32-9905)までご連絡ください。

E-mail shunji@pastel.ocn.ne.jpでも受け付けています。

【プロフィール】

1975年愛知県稲沢市生まれ 46歳 稲沢市議会議員（5期）

議会活動：経済建設委員会委員、議会運営委員会委員

家族 妻と一男一女の四大家族



稲沢勝手に  
応援団長  
ほし☆のん